

令和4年度前期分授業料免除申請要項（家計急変）

○免除申請にあたっては、本要項を熟読し、十分理解した上で、事実に基づき記入すること。
○本学は、授業料を口座振替で徴収しています。まだ手続きが完了していない場合は、申請前に口座振替の手続きを行い、預金口座振替依頼書（大学提出用）を授業料免除申請書類提出時に同封（入学者はオリエンテーションで提出）すること。
提出期限を過ぎたものは一切受付しません。また、免除担当から期限を付して請求した不足書類を期限までに提出しない場合は選考から除外します。

1. 免除対象者（申請者）

- (1) 経済的理由によって授業料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる者授業料の納期前6月以内（新入学者は入学前1年以内）において、学資負担者が死亡し、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受け授業料の納付が困難と認められる場合
 - (2) (1)又は(2)に準ずる場合であって、学長が相当と認める理由がある場合
 - (3) 日本学生支援機構が実施する給付型奨学金の対象者（2019年度以前入学者のみ）
- (注) 原級にとどまっている者、修業年限を超えた者は授業料の免除はしません。

2. 選考方法及び免除の種類

- (1) 授業料免除の選考は、富山大学教育・学生支援機構学生支援センターにおいて、富山大学授業料免除者選考基準に基づき、学力基準と家計基準のいずれにも該当する者（免除対象者）から選考し、免除の可否を通知します。
- (2) 免除許可者は、納付すべき授業料年額半期分の全額又は一部を免除します。

3. 申請の流れ

本学ウェブサイトより申請書類をダウンロード→ 必要な書類を揃える

- 期日厳守の上（角形2号の封筒に入れ）大学へ提出 → 申請受付
- 結果通知用封筒の作成（時期はヘルンシステムで通知します）
- 不備・不足書類の連絡および再提出 → 選考・決定 → 申請者に選考結果を通知
- （一部免除者・不許可者のみ）決定月の月末までに授業料を納入

※不足書類がある場合は連絡をすることがありますので、担当からの電話には必ず対応してください。

※判定結果が出るまで授業料は引落ししません。

※授業料免除の結果通知は、前期は8月中旬頃、後期は1月中旬頃を予定しています。

4. 提出期限

令和4年4月14日（木）必着 ※持参の場合は17:00まで

※申請書類は、角形2号の封筒に入れて提出すること。

※郵送の際は封筒の表に「授業料免除申請書類在中」と記入し、裏面には申請者の郵便番号、住所及び氏名を記入してください。

5. 書類送付先（免除担当窓口への持参も認める）

- | | |
|-----------|--|
| ・五福キャンパス | 学生支援課授業料免除担当 |
| 〒930-8555 | 富山市五福 3190 TEL (076) 445-6087 FAX (076) 445-6092 |
| ・杉谷キャンパス | 医薬系学務課授業料免除担当 |
| 〒930-0194 | 富山市杉谷 2630 TEL (076) 434-7130 FAX (076) 434-4545 |
| ・高岡キャンパス | 芸術系総務・学務課授業料免除担当 |
| 〒933-8588 | 高岡市二上町 180 TEL (0766) 25-9131 FAX (0766) 25-9126 |

6. 選考方法・基準について

選考方法は、学力基準、家計基準のいずれにも該当する者から、予算の範囲内で選考します。基準を満たしていても免除にならない場合もあります。

必ず申請前に、学力基準および家計基準を満たしていることを確認すること。

7. 申請書類の記入方法等について

提出する書類の記入は、手書きの場合は消えないペンを使用してください。授業料免除願・家庭調書は、4月1日現在で作成することとし、家族の就職、退職等の異動を見込んで記入してください。

アルバイト・奨学金状況調は、令和3年1月2日以降にアルバイトを始めた人はアルバイト先で証明をもらってください。

【日本人学生の申請者全員が必ず提出する書類】

○同居、別居を問わず申請者と生計を一にする世帯全員の所得・課税証明書（就学者以外）

令和2年1月から12月までの収入金額及び控除額及び税額が明記されているものを提出してください。

収入金額・控除額・税額・扶養人数 が記載されていないと再度取り直しになりますので、よく確認してください。

外国人留学生の場合

外国人留学生については、授業料免除申請に係る事情説明書、本人及び同居の家族の所得課税証明書又は非課税証明書を提出してください。

事情説明書は、必ず、標準修得単位数を指導教員に確認してもらい、所見・推薦書の記入を依頼してください。

所得課税証明書は、市役所で、自分と同居者の分を発行してもらい、提出してください。

アルバイトやRAをしている者は、源泉徴収票も提出してください。

所得関係書類に氏名が記載されている者が、4月1日現在で別居し独立して生計している場合は、世帯人数から除きますので、保険証のコピーと住民票（住所が確認できる書類）を提出してください。

家庭調書に記入した家族の状況や、結果通知先の住所に変更があった場合は、すぐに免除担当まで申し出てください。なお、保険証のコピーを提出する際は、被保険者等記号、番号等はあらかじめ、黒で塗りつぶしてください。

15歳以上で学生でない無職の者（専業主婦（夫）や高齢者、予備校生も含む）は、無職申出書が必要です。なお、無職申出書は、特別な理由がない限り代筆は認めていません。（帰省できなかったためなどでは受理しません。）

給与の源泉徴収票や年金の源泉徴収票、確定申告書等を紛失した場合は、再発行の手続きをして提出してください。**源泉徴収票のコピー等は後期の免除申請時にも必要となるので、原本は各自保管しておいてください。**（大学に提出した書類はいかなる場合も返却・複製はしません。）

不足書類等を送付する場合は、必ず学籍番号・本人氏名を記載したメモを同封してください。

【就学者がいる場合】

国立学校の在学者は「在学状況等証明書」が必要です。公立・私立学校の在学者は、その学校の様式の「在学証明書」を提出してください。令和4年4月の在籍を確認したいので、4月1日以降に証明してもらったものを提出してください。（前期分申請時に提出済みの場合は、後期分の提出を省略できます。）

4月に高校・大学等に新たに進学予定で、進学先が未定の場合は、家庭調書の「在学名」は空欄で提出してください。

【長期療養者・家計支持者が単身赴任で別居している場合】

長期療養及び家計支持者が単身赴任で別居している場合の控除申請は任意です。控除を希望する場合は、申請書類の様式を富山大学のウェブサイトからダウンロードして使用してください。

8. その他

授業料免除申請を辞退する場合は、「辞退届」を記入の上、免除担当窓口に提出すること。

提出された書類に含まれる個人情報、授業料免除者の選考及び調査並びに学生支援業務以外には使用しません。

授業料免除に関して連絡をすることがありますので、下記の授業料免除担当の連絡先を登録し、担当からの電話には必ず対応してください。連絡が取れない場合は、申請無効とします。

【各キャンパス授業料免除担当窓口】	五福：学生支援課	TEL 076-445-6087
	杉谷：医薬系学務課学生支援チーム	TEL 076-434-7130
	高岡：芸術系総務・学務課学務チーム	TEL 0766-25-9131

授業料免除願の記入例

令和 4 年 4 月 1 日

富 山 大 学 長 殿

学生本人・学資負担者のそれぞれが記入すること。

私費外国人留学生は学資負担者欄に「本人」を記入すること。

本	平成 令和 〇〇 年 〇〇 月入学							
	工学	学部 研究科	〇〇〇〇	学 科 専 攻	プログラム			
人	学籍番号	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
	住所(〒 930 - 0887) (下宿等) 富山市五福1区〇-〇-〇 富山ハイツ〇号							
	フリガナ 氏名	タテ	ヤマ	イチ	ロウ			
学資負担者	住所(〒 〇〇〇 - ΔΔΔΔ) 石川県金沢市〇〇町〇丁目〇番〇号							
	フリガナ 氏名	タテ	ヤマ	タ	ロウ			
	本人との続柄 父							

授 業 料 免 除 願

下記により令和4年度前期分授業料の免除を受けたいので、学資負担者連署の上お願いします。

記

I 金 267,900 円也

(経済学部夜間主コースは 133,950円)

II 理 由 (具体的かつ詳細に記入すること)

授業料免除を申請するに至った家庭事情や、特に説明を記入。

(100文字以上, 200文字以内)

授業料免除願は学生本人からの提出書類です。学資負担者の立場で記入してある場合は受理せず、提出書類を返却します。

※白紙の場合は書類不備とします。

学生本人が記入すること。

家庭調書の記入例

家庭調書

令和4年4月1日現在

※申請者(学生)本人が記入する欄を「理解し記入」欄として記入する

① 所属	学部 研究科 / 学環 教育類	学科 専攻 教育学	学籍番号	通学区分 自宅・自宅外
② 氏名	フリガナ			過去の授業料免除状況
③ 住所等	本人住所等	学資負担者 連絡先	TEL () - () - ()	項目
	e-mail			免除結果等
R3年度前期 授・特・特1 / 3・特2				
R3年度後期 授・特・特1 / 3・特2				

大学認定(記入)欄

世帯人員	人
独立生計者	有・無
生活保護世帯	有・無
非課税世帯	有・無
ひとり親	有・無
多子世帯	有・無
Jasso給付	有・無
区分	I・II・III・外・旧

令和4年4月時点の現住所を記入
※転居した場合は申し出ること

必ず記入

アルバイトの年額および令和3年4月以降の給付奨学金の年額を記入

令和4年4月時点の学年を記入

氏名	年齢	職業	所得種別	給与収入(年額)	給与以外の所得(年額)
立山 一郎	20	富山大学 第3学年	給与	456千円	360千円
立山 太郎	50	自営業	営業	1,484千円	120千円
立山 花子	50	パート	給与	1,000千円	
立山 春子	80	無職	老齢基礎厚生年金	1,760千円	
立山 ナツ	18	無職	予備校生		

参考資料や送付書を参照

氏名	年齢	在学学校名	学年	通学区分	国立学校就学者のみ記入		授業料(年額)千円	申請者の配偶者に所得がある場合のみ記入		就学者控除
					前年度免除結果 前期 後期	勤務先名		給与収入(年額)千円	給与以外の所得(年額)千円	
立山 二郎	19	国立公立私立 ○○大学	2	自宅 自宅外	なし 73 半免 全免	なし 73 半免 全免	595千円			
		国立公立私立		自宅 自宅外	なし 73 半免 全免	なし 73 半免 全免				
		国立公立私立		自宅 自宅外	なし 73 半免 全免	なし 73 半免 全免				
		国立公立私立		自宅 自宅外	なし 73 半免 全免	なし 73 半免 全免				

⑧ 臨時所得 氏名(立山 春子) 本人との続柄(祖母) 支払金額(1,000千円) 支払年月日(令和3年11月1日) 算入する/算入しない

⑨ 生活保護世帯 生活保護費支給額(支給月額) 円×12=年額支給額 世帯人員(名) 千円

⑩ 主たる家計支持者無職・失業 無職・失業の年月 生活費の出所()

特別控除に関する事項

⑪ 母子・父子世帯	□生別(平成・令和 年 月) □死別(平成・令和 年 月)(該当する□に✓をつけること。)	該当・非該当
⑫ 障害者	氏名() 本人との続柄() □心身障害 □原爆被爆	人
⑬ 長期療養者	氏名() 本人との続柄() 療養期間(年 月~) 療養費 千円	千円
⑭ 家計支持者別居	単身赴任等期間(年 月~) 特別に支出している経費 千円	千円
⑮ 風水害等の災害	災害の内容() 年月被災) 被害額 千円	千円

アルバイトの年額および令和3年4月以降の給付奨学金の年額を記入

15歳以上の無職者(就学者を除く)は、「無職申出書」を提出

高校生以上は在学証明書を提出
ただし、国立学校在学者は「在学状況等証明書」を提出

令和3年1月以降、家族が受け取ったものを記入し、証明できる書類を提出
(例) 確定申告書、退職所得の源泉徴収票、保険金の支払通知書 など

最新の保護決定(変更)通知の写を提出

「母子・父子確認書」を提出

障害者手帳の写または障害者年金の通知書の写を提出

「り災証明書」を提出
事前に担当窓口にご相談すること

領収書の写しを添付
(控除申請は任意であり、1年分が限度)

申請時において6ヶ月以上の療養期間が対象(控除申請は任意)

⑭⑮は、控除申請用紙の提出がない場合、控除しません

○給与収入・給与以外の所得の記入要領

「給与収入」欄に記入する金額（千円未満切捨）	
給与収入	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年1月1日以前から継続して勤務している場合 →源泉徴収票の「支払金額」 令和3年1月2日以降に就職・転職（再就職）した場合 →学生支援課が給与支払（見込）証明書（家族用）を確認し、記入します。 令和3年1月1日以降に退職し、無職の場合 →勤務先欄、給与金額とも記入不要
年金等	<ul style="list-style-type: none"> 源泉徴収票の「支払金額」もしくは最新の振込通知書に記載の年額
生活保護	<ul style="list-style-type: none"> 保護決定（変更）通知の額×12（年額を算出）
諸手当	<ul style="list-style-type: none"> 児童手当→最新の手当額×12（年額を算出） 児童扶養手当、特別児童扶養手当 →最新の手当額×12（年額を算出） 失業給付金→基本手当日額×所定給付日数 傷病手当金→受給分合計額

「給与以外の所得」欄に記入する金額（千円未満切捨）	
給与以外の所得	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年分確定申告書控の第1表のそれぞれの「所得金額」 令和4年度市民税・都道府県民税申告書のそれぞれの「所得金額」
所臨時	<ul style="list-style-type: none"> 退職金 保険の一時金 養育費の年額 親戚等からの援助の年額

・家庭調書に全員を記入

・4月1日時点で「別生計」になる者は、健康保険証（写）と住民票を提出

※別生計とは、自分で生計を立て、扶養にも入っておらず、かつ自宅と別の住所に住んでいること。

・令和3年1月2日以降就職の場合は、給与支払（見込）証明書 を提出

・退職の場合は、退職金等に関する申立書を提出

令和3年分源泉徴収票の例

令和3年分 給与所得の源泉徴収票

石川県金沢市〇〇町〇丁目〇番〇号

給与・賞与 3,000,000

支払を受ける者 石川県金沢市〇〇〇〇株式会社

令和3年1月1日～令和3年12月31日

源泉徴収税額 341

令和3年分 公的年金等の源泉徴収票

住所または居所 石川県金沢市〇〇〇〇

氏名 〇〇〇〇

生年月日 〇〇/〇〇/〇〇

区分	支払金額	源泉徴収税額
法203条の3第1号適用分	円	円
法203条の3第2号適用分	円	円
法203条の3第3号適用分	円	円
法203条の3第4号適用分	1,000,000	円

年金の種類 本人 控除対象配偶者の有無等

特別障害者 特別障害者 特別障害者 特別障害者 有 無 老人控除対象配偶者の有無

控除対象扶養親族の数 本人以外の障害者の数 社会保険料の金額

特定 老人 その他 特別 その他

「家庭調書」(抜粋)

⑤家族及び所得

職業	勤務先等	所得種別	就職年月 (該当欄に○を記入)		給与収入 年金・生活保護費 諸手当含む (年額)	給与以外の所得 (年額)
			R3.1.1 以前	R3.1.2 以降		
会社員	(株)〇〇〇 〇〇〇年金	給与 年金	○		3000千円 1000	←千円

アルバイト・奨学金状況調の記入例

富山大学授業料免除添付書類

この書類は申請者全員が提出しなければなりません。

アルバイト・奨学金状況調

記入日

令和 年 月 日

所属	学年	学籍番号			
学部 研究科 / 学環 教育部					

学生氏名 _____

該当する□に✓をつけること。

1. アルバイト

アルバイトの状況	記入日現在で継続している場合記入。
<input checked="" type="checkbox"/> アルバイトをしている	
現在のアルバイトの始期	
<input type="checkbox"/> 令和3年1月1日以前→令和3年分給与所得の源泉徴収票(写)を添付すること。	
<input checked="" type="checkbox"/> 令和3年1月2日以降→下記にアルバイト先で証明を受けること。	
<input type="checkbox"/> アルバイトをしていない	

※アルバイト先の証明（複数箇所のアルバイト先で証明を受ける場合は、この用紙をコピーすること。）

期間 始期 令和 3 年 4 月～	
支給平均月額 (最近3ヶ月の平均月額)	38,000円×12ヶ月＝年間支給(見込)額 → 456,000円
アルバイトの期間及び金額について証明します。	この年額を家庭調書の「給与収入」欄に記入。
住所 富山県富山市〇〇町〇〇〇〇	令和〇〇年 〇 月 〇 日
社名 (株)〇〇〇〇	証明担当者 〇 〇 〇 〇 (印)
TEL (〇〇〇)〇〇〇 - 〇〇〇〇	必ず証明印をもらう。

2. 令和3年4月以降における奨学金の状況（貸与・給与を問わず、すべての奨学金について記入。）

<input checked="" type="checkbox"/> 奨学金を受給している	区分	奨学金の名称	金額(1ヶ月)	始期	終期
返済しなくてもよい奨学金のみ裏面に受給額のわかる通知等を添付し、年額を家庭調書に記入。	<input checked="" type="checkbox"/> 貸与 <input type="checkbox"/> 給与	独立行政法人 日本学生支援機構	51,000円	R2年 4月	R6年 3月
	<input type="checkbox"/> 貸与 <input checked="" type="checkbox"/> 給与	独立行政法人 日本学生支援機構	円	年 月	年 月
	<input type="checkbox"/> 貸与 <input checked="" type="checkbox"/> 給与	〇〇財団 (留学生のみ記入) 富山県国際交流 ・ 学習奨励費	30,000円	R2年 4月	R6年 3月
<input type="checkbox"/> 奨学金を申請中			円	年 月	年 月
<input type="checkbox"/> 奨学金を現在受給も申請もしていない（理由 _____）					

3. 本人の1ヶ月分の生活費(見込み) 必ず記入すること。

収 入		支 出	
家庭からの給付・送金	30,000円	食 費	45,000円
預貯金等の取り崩し	円	住居費	52,000円
アルバイト	38,000円	交通費	1,000円
奨学金(日本学生支援機構)	51,000円	学用品	5,000円
奨学金(〇〇財団)	30,000円	書籍代	2,000円
その他()	円	その他(医療費等)	44,000円
合 計	149,000円	合 計	149,000円

※収入合計と支出合計は金額が一致するよう記入。自宅通学の場合も記入必要。

令和4年度前期分授業料免除等申請書類送付書

(入学者) 富山大学受験番号

(在学者) 富山大学学籍番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

授業料免除等申請は、この「令和4年度前期分授業料免除等申請書類送付書」に学籍番号（入学者は受験番号）及び提出書類の確認欄に✓を記入し、この送付書と授業料免除関係書類等をクリップ等でとめ、角形2号の封筒に入れて提出すること。

◎太線枠内の書類に不足がある場合は受理しません。

授 業 料 免 除 等 申 請 書 類 の 種 類		依頼先	確認欄
全申請者が提出	授業料免除願	/	
	家庭調書		
	アルバイト・奨学金状況調	アルバイト先	
	結果通知用封筒（※窓口・郵送で受取）送付先等を明記し、120円分の切手を貼付	/	
	【学部生のみ】修学支援新制度申請状況申告書		
日本人学生の申請者	同居別居を問わず、申請者（学生）と生計を一にする世帯全員（就学者を除く）の所得課税証明書又は非課税証明書（コピー不可）※主婦、高齢者、無職者等も必要 令和2年1月から12月までの収入金額・控除額・税額が明記されているもの （所得がない場合は0円と記載されているもの）	市区役所又は町村役場	
	外国人留学生の申請者	指導教員	
	授業料免除申請にかかる事情説明書	市区役所又は町村役場	
	本人及び同居の家族の所得課税証明書又は非課税証明書（コピー不可）	アルバイト先	
申請者が返済の必要のない奨学金を受けている場合	令和3年度及び令和4年度給付型奨学金受給者	・決定通知書の写（返済の必要のない奨学金の給付月額、期間がわかるもの）	奨学金交付機関等
給与受給者 （パート・アルバイト含む）	令和3年1月1日以前から継続して勤務している場合	・源泉徴収票の写（令和3年分） ※複数の勤務先がある場合は、すべて提出すること	勤務先等
	令和3年1月2日以降に就職した場合	・源泉徴収票の写（令和3年分） ・給与支払（見込）証明書（家族用）	
	令和3年1月1日以降に退職し、無職の場合	・源泉徴収票の写（令和3年分） ・前職の退職金等に関する申立書 ・退職所得の源泉徴収票（退職金がある場合） ・無職申出書	
	令和3年1月1日以降に退職し、転職（再就職）した場合	・源泉徴収票の写（令和3年分）※前職と現職の両方 ・給与支払（見込）証明書（家族用） ・前職の退職金等に関する申立書 ・退職所得の源泉徴収票（退職金がある場合）	
年金等受給者	公的年金受給者 （国民、厚生、共済、恩給）	・源泉徴収票の写（令和3年分）又は ・最新振込金額がわかる通知書（写）	日本年金機構等
	遺族・障害年金受給者	・最新の改定通知書又は振込通知書の写	
生活保護費等受給者	・保護決定（変更）通知の写		
諸手当・給付金等受給者	児童手当受給者	・支給通知書又は受給金額がわかる証明書（写） （最新の金額がわかるもの）	市区役所又は町村役場
	児童扶養手当 特別児童扶養手当受給者		
	失業給付金等受給者	・雇用保険受給資格者証の写	ハローワーク
	傷病手当金	・傷病手当金振込通知書（受給分すべて）	健康保険組合等
給与以外の所得受給者 ・事業（営業等、農業） ・利子 ・配当 ・不動産 ・雑所得 ※個人年金、シルバー人材センターからの支給等 ・譲渡所得等	確定申告の申告者	・令和3年分 確定申告書控の第一表、二表、三表（ある場合のみ）及び添付書類の写（記載内容に別紙のとおりと記載がある場合は別紙も提出）	税務署
	市民税・都道府県民税の申告者	・令和4年度 市民税・都道府県民税申告書の写	市区役所又は町村役場
	臨時所得がある者	・生命・損害保険等の一時金、保険の満期金等の支払日及び金額がわかる書類（支払を受けた金額、支払年月日、払込済み保険料が記載されたもの）	保険会社等
	養育費、親戚等からの援助がある者	・申立書（A4サイズ）を作成	/
	その他		

※表面から続く

授業料免除等申請書類の種類			依頼先	確認欄
無職者のいる世帯 (就学者を除く)	15歳以上で無職の者	・無職申出書(原則無職の者本人が記入) ※専業主婦(夫)・予備校生含む		
母子・父子世帯	控除の有無に関係なく 母子・父子世帯全員	・母子・父子世帯確認書		
障害者のいる世帯	障害者全員	・障害者手帳の写(障害の級別、氏名の記載した部分)	都道府県等	
長期療養者のいる世帯 (申請時において6ヶ月以上の療養期間が対象。ただし、現在、療養を終えたものは除く)	病気等の療養者、 要介護認定・要支援認定者	・長期療養者にかかる控除申請書 ※提出が無い場合、控除しません。		
		医療機関等への支払 ・6ヶ月以上の療養が確認できる医師の診断書(コピー不可) ・最近6ヶ月分の医療費の領収書の写	病院等	
	介護サービス等の事業提供等への支払 ・介護サービス計画(ケアプラン)の写 ・最近6ヶ月分の介護サービスに経常的に支出した自己負担額の領収書の写(食事代、雑費等を除く)	介護支援事業者等 介護サービスの事業提供者等		
	高額療養費、保険等の補填がある者	高額療養費、保険などで補填された金額がわかる書類	市区町村等	
主たる家計支持者が別居している世帯	別居による特別な支出がある者	・主たる家計支持者別居にかかる控除申請書 ※提出が無い場合、控除しません。		
		・最近6ヶ月分の住居費、光熱水費等の領収書の写 ・家計支持者の住民票 マイナンバーの記載のないもの ・勤務先の辞令(写)等 別居を強いられている理由のわかる書類	都道府県等 その他保管中のもの	
風水害等により被災した世帯	該当者全員	・り災(被災)証明書	市区町村・消防署	
	被害額	・領収書、請求書等	業者等	
	保険等で補填	・支払証明書	保険会社等	
	確定申告の申告者	・確定申告書A又はBのそれぞれ第一表と第二表の控の写	税務署申告書類の写	

令和4年度における在学・在籍の証明が必要なため、4月18日(月)までに提出する書類

該当者のみ提出	高校生以上の就学者がいる場合 ※専修学校生を含む ※申請者(本人)分は不要	国立学校在学者	・在学状況等証明書 発行日が4月1日以降の証明書を提出すること	所属の国立学校
		公・私立学校在学者	・在学証明書【所属の公・私立学校指定の様式】 発行日が4月1日以降の証明書を提出すること	所属の公・私立学校
	4月に就職する者		・給与支払(見込)証明書(家族用)【本学の様式】	勤務先
	兄弟姉妹等で令和3年1月以降に別居独立した人がいる場合		・健康保険証(両面の写) ・住民票(コピー不可) ※家族と別の住所であることが確認できること	最新のもの 市区役所又は町村役場

授業料の口座振替手続状況 ※該当する□に✓をつけること。

- 【在学者】 既に授業料の預金口座振替依頼書(大学提出用)を大学に提出済みである。
 金融機関での手続きを完了し、今回、授業料の預金口座振替依頼書(大学提出用)を申請書類に同封する。
- 【入学者】 金融機関での手続きを完了し、新入生オリエンテーションで授業料の預金口座振替依頼書(大学提出用)を提出する。

(3号様式)

令和 年 月 日

富 山 大 学 長 殿

本	平成 令和								年	月入学							
	学 部 研究科 学 環 教育部								学 科 専 攻 プログラム								
	学籍番号																
人	住所(〒 -) (下宿等)																
	フリガナ 氏名 (自署)																
学 資 負 担 者	住所(〒 -)																
	フリガナ 氏名 (自署)																
	本人との続柄																

授 業 料 免 除 願

下記により令和4年度前期分授業料の免除を受けたいので、
学資負担者連署の上お願いします。

記

- I 金 円也
- II 理 由(具体的かつ詳細に記入すること)

家庭調書

令和4年4月1日現在

※申請者（学生）本人が家計の状況をよく理解した上で、太枠の中を記入すること。

① 所属 学部 研究科 / 学環 教育部 学科 専攻 プログラム 学籍番号
フリガナ
② 氏名
③ 住所等 本人住所等 学資負担者 連絡先 TEL () e-mail

大学認定(記入)欄
世帯人員 人
独立生計者 有・無
生活保護世帯 有・無
非課税世帯 有・無
ひとり親 有・無
多子世帯 有・無
Jasso給付 有・無
区分 I・II・III・外・旧

所得に関する事項

Table with columns: 続柄, 氏名, 年齢, 職業, 勤務先等, 所得種別, 就職年月 (R3.1.1以前, R3.1.2以降), 給与収入 (年額), 給与以外の所得 (年額), 給与収入 (年額), 給与以外の所得 (年額)

Table with columns: 続柄, 氏名, 年齢, 在学学校名, 学年, 通学区分, 国立学校就学者のみ記入 (前年度免除結果, 授業料), 申請者の配偶者に所得がある場合のみ記入 (勤務先名, 給与収入, 給与以外の所得), 就学者控除

⑧ 臨時所得 氏名 () 本人との続柄 () 支払金額 () 千円
⑨ 生活保護世帯 生活保護費支給証に記載の被保護者氏名 () 世帯人員 () 名
⑩ 主たる家計支持者無職・失業 無職・失業の年月 () 年 月 日 無職・失業の理由 ()

特別控除に関する事項

⑪ 母子・父子世帯 ⑫ 障害者 ⑬ 長期療養者 ⑭ 家計支持者別居 ⑮ 風水害等の災害

この書類は申請者全員が提出しなければなりません。

アルバイト・奨学金状況調

所属	学年	学籍番号					
学部 研究科/学環 教育部							

令和 年 月 日

学生氏名 _____

該当する□に✓をつけること。

1. アルバイト

アルバイトの状況 <input type="checkbox"/> アルバイトをしている 現在のアルバイトの始期 <input type="checkbox"/> 令和3年1月1日以前→令和3年分給与所得の源泉徴収票(写)を添付すること。 <input type="checkbox"/> 令和3年1月2日以降→下記にアルバイト先で証明を受けること。 <input type="checkbox"/> アルバイトをしていない

※アルバイト先の証明（複数箇所アルバイト先で証明を受ける場合は、この用紙をコピーすること。）

期間 始期	年	月	～
支給平均月額 (最近3ヶ月の平均月額)	円	×12ヶ月＝	年間支給(見込)額 円
アルバイトの期間及び金額について証明します。			
住所	令和 年 月 日		
社名	証明担当者	Ⓔ	
TEL	()	-	

2. 令和3年4月以降における奨学金の状況（貸与・給与を問わず、すべての奨学金について記入。）

<input type="checkbox"/> 奨学金を受給している	区分	奨学金の名称	金額(1ヶ月)	始期	終期
返済しなくてもよい奨学金のみ裏面に受給額のわかる通知等を添付し、年額を家庭調書に記入。	<input type="checkbox"/> 貸与 <input type="checkbox"/> 給与	独立行政法人 日本学生支援機構	円	年 月	年 月
	<input type="checkbox"/> 貸与 <input type="checkbox"/> 給与	独立行政法人 日本学生支援機構	円	年 月	年 月
	<input type="checkbox"/> 貸与 <input type="checkbox"/> 給与		円	年 月	年 月
		(留学生のみ記入) 富山県国際交流 ・ 学習奨励費	円	年 月	年 月
<input type="checkbox"/> 奨学金を申請中			円	年 月	年 月
<input type="checkbox"/> 奨学金を現在受給も申請もしていない (理由 _____)					

3. 本人の1ヶ月分の生活費(見込み) 必ず記入すること。

収 入		支 出	
家庭からの給付・送金	円	食費	円
預貯金等の取り崩し	円	住居費	円
アルバイト	円	交通費	円
奨学金 ()	円	学用品	円
奨学金 ()	円	書籍代	円
その他 ()	円	その他 ()	円
合 計	円	合 計	円

※収入合計と支出合計は金額が一致するよう記入。自宅通学の場合も記入必要。

修学支援新制度申請状況申告書

令和4年 月 日

学籍番号： _____

学部： _____

氏名： _____

令和4年度（前期）授業料免除の申請にあたり，下記のとおり申告します。

記

修学支援新制度（給付奨学金）申請状況（該当するものに☑）

修学支援新制度に採用済み（家計急変含む）

【 R2.4 ～R2.9 】 第Ⅰ区分 第Ⅱ区分 第Ⅲ区分 未申請

【 R2.10～R3.3 】 第Ⅰ区分 第Ⅱ区分 第Ⅲ区分 支援対象外 未申請

【 R3.4 ～R3.9 】 第Ⅰ区分 第Ⅱ区分 第Ⅲ区分 支援対象外 未申請

【 R3.10～R4.9 】 第Ⅰ区分 第Ⅱ区分 第Ⅲ区分 支援対象外

※本申請と併せて，給付奨学生対象の授業料減免関係書類の提出も全員必要です。

令和4年度春の在学採用に申込予定

修学支援新制度（給付奨学金）対象外のため，申請できない

理由

外国人留学生

家計基準（収入，資産）超過

高等学校卒業後，大学等入学まで3年以上経過

その他 具体的な理由（ _____ ）

以上

※修学支援新制度

1. 給付奨学金の支給（日本学生支援機構）

2. 授業料及び入学料の減免（1/3～全額）

支援に関する詳細は，文部科学省ウェブサイト

(<https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>) を参照してください。

令和4年度前期分授業料免除申請にかかる事情説明書(私費外国人留学生用)					
平成 令和	年度入学 学 部 研究科 / 学環 教育部	学 科 専 攻 プログラム	フリガナ		
			アルファベット		
学籍番号			氏 名		
			生年月日	年 月 日生	(才)
国 地 域			本人住所 〒	—	
			TEL	()	
			携帯	—	
<p>本国家族からの送金が困難な事情や日本へ入国時と現在で状況がどのように変わってきているかを具体的に記入。</p> <p style="text-align: right;">免除願と別の内容で</p>					
<p>学力基準である標準修得単位数（申請する際に修得しておかなければならない単位数）を満たしていることを確認しましたので、以下のとおり推薦します。</p>					
所 見 ・ 推 薦 書	<p>学業への取り組み態度，人物評価，家計状況等を記入</p>				
				
				
				
				
				
所属学部等		職名		教員氏名	㊞

富 山 大 学
授業料免除添付書類

所 属	学 年	学 籍 番 号	氏 名
学 部 研究科/学環 教育部			

この書類は私費外国人留学生が、富山県内で同居する家族の証明のために使用します。

アルバイト状況調（私費外国人留学生家族用）

令和 年 月 日

家族氏名 _____

該当する□に✓をつけること。

1. アルバイト

アルバイトの状況

- アルバイトをしている
 アルバイトをしていない

※アルバイト先の証明（複数箇所のアルバイト先で証明を受ける場合は、この用紙をコピーすること。）

期間 始期	年 月～		
支給平均月額 (最近3ヶ月の平均月額)		円×12ヶ月＝年間支給（見込）額	円
アルバイトの期間及び金額について証明します。			令和 年 月 日
住所		
社名	証明担当者 印
TEL	()

※ 部数が不足する場合は、当様式をコピーして使用すること。

富山大学
授業料免除添付書類

所属	学年	学籍番号	氏名
学部 研究科/学環 教育部			

給与支払（見込）証明書（家族用）

給与事務担当者 殿

就業者氏名

富山大学に在学する私の（続柄）（学生氏名）が授業料免除を申請するため必要ですので、下記の事項について証明くださるようお願いいたします。

記

該当する□に✓を付け必要事項を記入してください。

採用 年 月 日（この証明書は、令和3年1月2日以降の採用者に必要です。）

区分 常用 パート その他（ ）

年	月	総支給額	記入上の注意事項及び大学認定（記入）欄
給 与		円 ① (内 通勤手当 円)	給与について最近3ヶ月の支給額を記入してください。 採用1ヶ月に満たない場合は1ヶ月フルに就業する場合の支給見込額を記入してください。 平均支給月額 $(①+②+③) \div 3 =$ _____ 円 ④ (大学で記入します)
		円 ② (内 通勤手当 円)	
		円 ③ (内 通勤手当 円)	
賞 与	<input type="checkbox"/> 有	年間支給（見込）額 _____ 円 又は 年間約 _____ ヶ月分	賞与「有」 ・平均支給月額 ④×12+() = _____ 円 ・平均支給月額 ④×() = _____ 円 ・平均支給月額 ④×16= _____ 円 (大学で記入します) 賞与「無」 ・平均支給月額 ④×12= _____ 円 (大学で記入します)
	<input type="checkbox"/> 無		
			年間支給見込額 _____ 円 (大学で記入します)

上記のとおり証明します。

令和 年 月 日

住 所 _____

会社名 _____ (印)

連絡先 Tel _____ - _____

※ 部数が不足する場合は、当様式をコピーして使用すること。

※ 退職した本人が記入すること。

富 山 大 学
授業料免除添付書類

所 属	学年	学 籍 番 号	氏 名
学 部 研究科/学環 教育部			

令和 年 月 日

退職金等に関する申立書

住所

氏名

(会社名等)

私は、 年 月 日に _____ を

退職しました。退職金及び失業給付金については下記のとおりです。

記

1. 退職金の支給状況について（該当する□に✓を付け必要事項を記入。）

- 退職金支給なし（理由 _____）
 退職金支給あり（必ず退職所得の源泉徴収票のコピーを添付。）

退職金支給額 _____ 円 「退職所得の源泉徴収票」の支給金額を記入。

退職金支給年月日 _____ 年 月 日

2. 失業給付金の受給状況について（該当する□に✓を付け必要事項を記入。）

- 失業給付金を受給していない。
理 由 雇用保険未加入
 受給資格を満たしていない
 その他（理由 _____）

失業給付金を受給している。（雇用保険受給資格者証のコピーを添付。）

①基本手当日額 _____ 円 ※雇用保険受給資格者証で確認の上記入。

②所定給付日数 _____ 日

③受給額（①×②） _____ 円

※ 部数が不足する場合は、当様式をコピーして使用すること。

富 山 大 学
授業料免除添付書類

所 属	学年	学 籍 番 号						氏 名
学 部 研究科/学環 教育部								

令和 年 月 日

無 職 申 出 書

住所

.....

氏名（原則自署）

.....

代筆の場合は理由を明記（ ）

私は無職であることを申し出ます。

なお、所得課税証明書も併せて提出します。

※専業主婦（夫）や予備校生等も本書と所得課税証明書を提出する必要があります。

富 山 大 学
授業料免除添付書類

所 属	学年	学 籍 番 号					氏 名
学 部 研究科 / 学環 教育部							

令和 年 月 日

母子・父子世帯確認書

住所

母又は父
氏名

母子・父子世帯確認

該当する□に✓を付け必要事項を記入してください。

<input type="checkbox"/> 夫と [<input type="checkbox"/> 生別 <input type="checkbox"/> 死別] (年 月)		
<input type="checkbox"/> 妻と [<input type="checkbox"/> 生別 <input type="checkbox"/> 死別] (年 月)		
児童扶養手当の受給の有無 (特別児童扶養手当を含む)	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	有の場合 月額 年額 円× 12月= 円
親戚・知人からの援助の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	有の場合 (続柄) 援助者氏名 月額 年額 円× 12月= 円
生別の場合	養育費の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	有の場合 月額 年額 円× 12月= 円
死別の場合	遺族年金受給の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	有の場合 1回当たりの支払額 年額 円× 回= 円

※申請者(学生)と同一生計の母又は父が記入してください。

※母子・父子控除については本学で確認して決定します。

※ 部数が不足する場合は、当様式をコピーして使用すること。

富山大学	所 属	学年	学 籍 番 号				氏 名
	学 部 研究科/学環 教育部						

※兄弟姉妹等が国立学校に在学している場合、その所属学校で証明を受けること。

在学状況等証明書

国立学校授業料免除事務担当者 殿

申請者の
兄弟姉妹等 学 校 名 _____ 年次 _____
学生番号等 _____
氏 名 _____

富山大学に在学する私の(続柄) _____ (氏名) _____ が授業料免除を申請するため必要ですので、下記事項について証明くださるようお願いいたします。

記

該当する□に✓を付け必要事項を記入してください。

1. 令和4年度在学状況

学 校 種 別	<input type="checkbox"/> 大学	<input type="checkbox"/> 高等専門学校	<input type="checkbox"/> 高等学校
	<input type="checkbox"/> 専修学校(専門課程)		
通 学 状 況	<input type="checkbox"/> 自宅	<input type="checkbox"/> 自宅外	

2. 令和3年度授業料免除実施状況

前 期	<input type="checkbox"/> 全額免除	<input type="checkbox"/> 半額免除	<input type="checkbox"/> 不許可	<input type="checkbox"/> 申請なし
	<input type="checkbox"/> 修学支援新制度による減免(/ 3免除)			
後 期	<input type="checkbox"/> 全額免除	<input type="checkbox"/> 半額免除	<input type="checkbox"/> 不許可	<input type="checkbox"/> 申請なし
	<input type="checkbox"/> 修学支援新制度による減免(/ 3免除)			
	<input type="checkbox"/> 令和4年度入学者のため、該当しない。 ※ただし、大学院への学内進学者については、前期・後期の授業料免除状況を証明願います。			

※高等学校、高等専門学校等に在学する者のうち、就学支援金により前年度の授業料が減免されている場合は、「申請なし」に✓を付けてください。

免除前の年額

令和3年度授業料年額 _____ 円

上記のとおり証明します。

令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

学 校 名 _____

証明担当者 _____ (印)

電 話 番 号 _____

※前期分申請では4月1日以降、後期分申請では7月1日以降に証明を受けたものを提出すること。
なお、前期分申請時に当証明書を提出済みの場合は、後期分の提出を省略できる。

※この台紙には源泉徴収票・年金支払通知等のA4より小さな書類をはり付けること。用紙が不足する場合はA4の用紙を利用すること。

富 山 大 学
授業料免除添付書類

所 属	学年	学 籍 番 号	氏 名
学 部 研究科/学環 教育部			

授業料免除添付書類台紙

続 柄 〔 〕	貼 付 欄 (添付書類の上部をのり付け)
------------	-------------------------

続 柄 〔 〕	貼 付 欄 (添付書類の上部をのり付け)
------------	-------------------------

続 柄 〔 〕	貼 付 欄 (添付書類の上部をのり付け)
------------	-------------------------

続 柄 〔 〕	貼 付 欄 (添付書類の上部をのり付け)
------------	-------------------------

令和4年度前期分授業料免除辞退届

令和4年 月 日

学籍番号.....
学 部 学科
研究科 / 学環 専攻
所 属 教育部 プログラム
氏 名.....

令和4年度前期分授業料免除申請を下記の理由により辞退します。

記

辞退理由

(申請者本人が記入)

※授業料免除申請を辞退する場合は、この「辞退届」を記入し、免除担当窓口に提出すること。